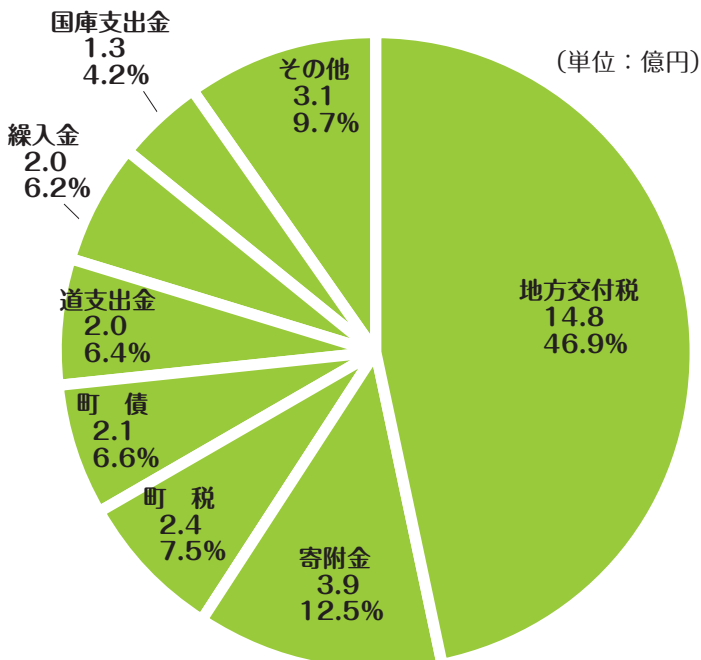


9月に開かれた第3回町議会定例会で、令和元年度の一般会計及び特別会計の決算が認定されましたので、その概要をお知らせします。

一般会計

歳入

31 億 5,853 万円



決算収支の状況

歳入から歳出を差し引いた 7,121 万円を貯金しました。

前年度と比較した歳入の主な増減

- ・歳入総額は、3 億 7,737 万円 (10.7%) 減少しました。
- ・地方交付税は、1,116 万円 (0.7%) 減少しました。
- ・寄附金は、ふるさと納税の減などにより、1 億 8,954 万円 (32.5%) 減少しました。
- ・町債は、ベルパークちっぷべつ屋外遊戯場整備事業の終了などにより、2 億 6,433 万円 (55.9%) 減少しました。

◆令和元年度の町民 1 人あたりの納税額◆

町税 2 億 3,823 万円 ÷ 2,401 人 (令和2年1月1日現在人口) = **99,221 円**

町民 1 人あたりの納税額 99,221 円の内訳

町民税	37,264 円	軽自動車税	4,040 円
法人税	5,743 円	町たばこ税	7,047 円
固定資産税	35,181 円	入湯税	9,946 円

歳入用語解説

地方交付税	皆さんが納める所得税・法人税・酒税・消費税などの税金の一部で、人口や税収などに応じて国から配分されるお金
寄附金	ふるさと納税等により町に寄附されるお金
町税	町民税や固定資産税、軽自動車税など、皆さんが町に納める税金
町債	町が公共施設等の整備にあてるため、国や金融機関から借りるお金
国庫・道支出金	町が行う特定の事業に対して、国や北海道から交付されるお金
繰入金	基金を取り崩して繰り入れるお金
その他	学校給食費負担金や認定こども園の保育料など





財政に関するお問い合わせ

総務課総務グループ 33-2111 (内線 35)

30億8,732万円

歳出

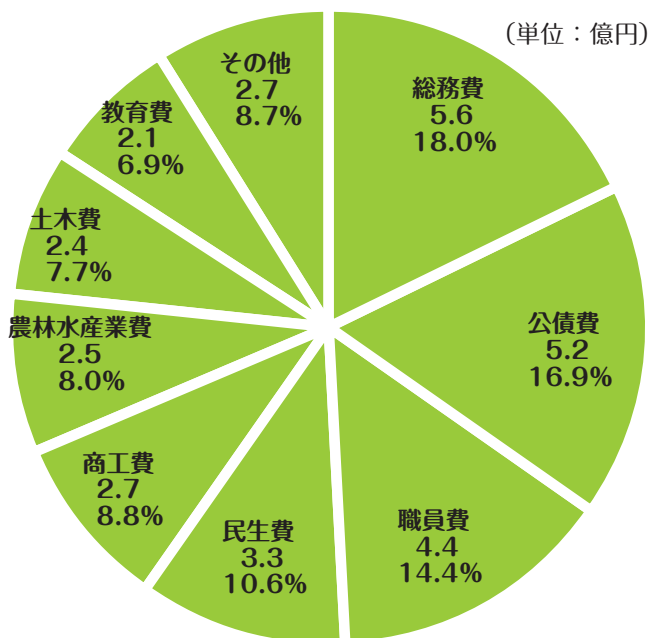
一般
会計

前年度と比較した歳出の主な増減

- ・歳出総額は、3億4,714万円(10.1%)減少しました。
- ・総務費は、ベルパークちっぷべつ屋外遊戯場整備事業の終了、ふるさと納税の減少に伴う返礼費用の減などにより、3億8,626万円(40.9%)減少しました。
- ・公債費は、償還金の減により107万円(0.2%)減少しました。
- ・民生費は、障害者施設建設補助事業の終了などにより、3,863万円(10.6%)減少しました。

町民1人あたりの歳出決算額

30億8,732万円 ÷
2,401人(令和2年1月1日現在)
= 129万円



◆令和元年度のおもな使いみち◆



保養研修施設送迎車両更新
3,862万円(商工費)



除雪機械更新
2,900万円(土木費)



B&G海洋センター大規模改修
2,706万円(教育費)

歳出用語解説

総務費	まちづくり事業、町内会への補助、広報や交通安全などに関する経費
公債費	公共施設等の整備のために借りたお金の返済費用
職員費	職員(町長・副町長・教育長を含む)の給料や各種手当など
民生費	子育て支援、高齢者福祉など各種社会福祉に要する経費
商工費	商工業に関する補助、観光施設の維持・管理経費など
農林水産業費	農業に関する補助、農業施設の管理費、農業委員の報酬など
土木費	道路や河川、町営住宅などの整備や維持管理費用、除排雪費用など
教育費	学校教育や社会教育に関する費用、スクールバス・教育施設の管理費など
その他	議会や消防に関する費用、保健事業や環境衛生に係る費用など

